



トラブルシューティング

この章では、UCS-SCU アプリケーションの使用時に利用可能なさまざまなトラブルシューティング オプションを示します。

UCS-SCU 問題および解決方法

- OS のインストール プロセスが中断され、サーバがリブートする。
ウォッチドッグ タイマーの設定値を確認します。ウォッチドッグ タイマーは、C シリーズサーバの BIOS の新機能です。この機能がイネーブルで、値が OS のインストールに必要な時間よりも短い期間に設定されていると、OS のインストール プロセスは中断されます。このウォッチドッグ タイマー機能は、指定された期間後に自動的にサーバをリブートするか、電源をオフにします。OS のインストール プロセスを開始する前に、ウォッチドッグ タイマー機能をディセーブルにします。
- 仮想 USB をマッピングするか、物理的な USB を接続した後でも、UCS-SCU で次のメッセージが表示される。

USB ディスクオンキーが検出されません (No USB Disk on Key detected)

- vmedia を介してマッピングした USB デバイスについては、vmedia GUI から [USB リセット (USB reset)] の選択を試みます ([仮想メディア セッション (virtual media session)] -> [詳細 (details)] -> [USB リセット (USB reset)])。
- 物理的な USB デバイスについては、ベンダーおよび製品情報を確認するか、異なるデバイスを試みます。
- Windows OS をインストールした後、KVM マウスが動作せず、Windows デバイス マネージャで、USB ヒューマン インターフェイス デバイスに黄色の「!」が表示される。
Cisco IMC のバージョンを確認します。サーバに最新版の Cisco IMC がインストールされていることを確認します。
- Windows のインストールが失敗し、次のメッセージが表示される。

選択したディスクに MBR パーティション テーブルが含まれています。EFI システムでは、Windows を GPT ディスクにのみインストールできます。(Selected disk has MBR partition table. On EFI systems, Windows can only be installed to GPT disks.)

- 仮想ドライブの EFI CD-ROM デバイスが、Windows 2008 イメージのブートに使用されました。BIOS の CD-ROM 順から CD-ROM デバイスを使用します。
- UCS-SCU を通じて Windows オペレーティング システムをインストールした後、Windows デバイス マネージャで一部のデバイスに黄色の「!」が表示される。
 - デバイスがシスコのサポート マトリクスに含まれていない可能性があります。
 - SCU GUI で一部のデバイス ドライバを選択していない可能性があります。

- Windows セットアップが BSOD 0x7B(ブート デバイスがアクセス不可)で失敗する。
SCU GUI でブート コントローラのデバイス ドライバを選択していない可能性があります。
- Cisco IMC の変更が UCS-SCU ですぐに反映されない。
サーバが SCU によって起動されている場合、Cisco IMC を使用して仮想ディスクに対して行った変更は、SCU のユーザ インターフェイスですぐに表示されない場合があります。
Cisco IMC と同期するように、サーバをリブートします。
- 電源投入時セルフ テスト (POST) 中に、LSI 内蔵 MegaRAID と LSI 2008 コントローラの両方が検出されるが、LSI 2008 コントローラのみが UCS-SCU に表示される。
LSI 内蔵 MegaRAID と LSI 2008 は、UCS-SCU で同時にサポートされません。両方が存在する場合、LSI 2008 のみが検出されます。LSI 内蔵 MegaRAID を検出するには、コントローラを取り外します。
- SCU のインベントリが影響を受ける。
サーバに、GPT パーティションを使用した USB ドライブが接続されているかどうか確認します。接続されている場合は、USB ドライブを取り外し SCU をリブートするか、または GPT パーティションなしの USB スティックを使用するか再フォーマットします。
- C220 M4 および C240 M4 サーバでクイック テスト、テストスイート、包括的なテストを実行している間は、QPI リンク、PDisk、およびネットワーク リンク コンポーネントで障害が発生する。
 - PDisk の障害を解決するには、JBOD をディセーブルにします。JBOD オプションがイネーブルにされていると、PDisk は HDD テストを実行するための仮想ドライブを HDD 上に作成できません。
 - ネットワーク インターフェイス リンクの障害を解決するには、ネットワーク ケーブルがネットワーク ポートに接続されているかどうか確認します。接続されている場合は、エラー メッセージを無視します。